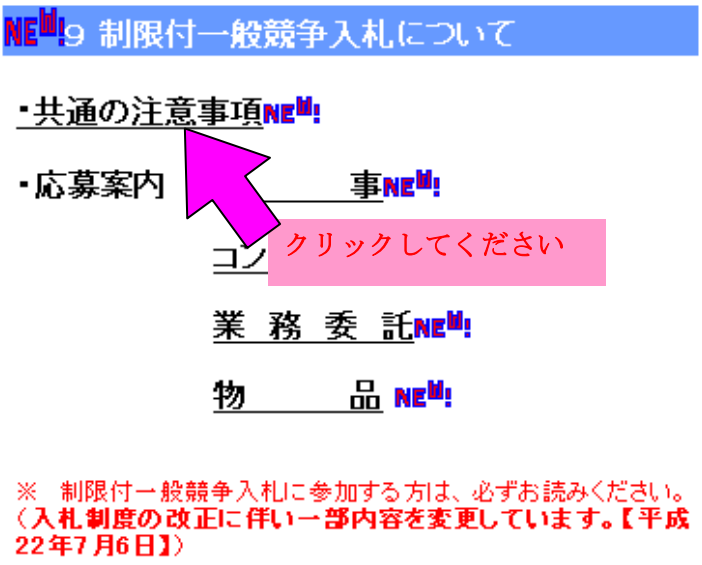
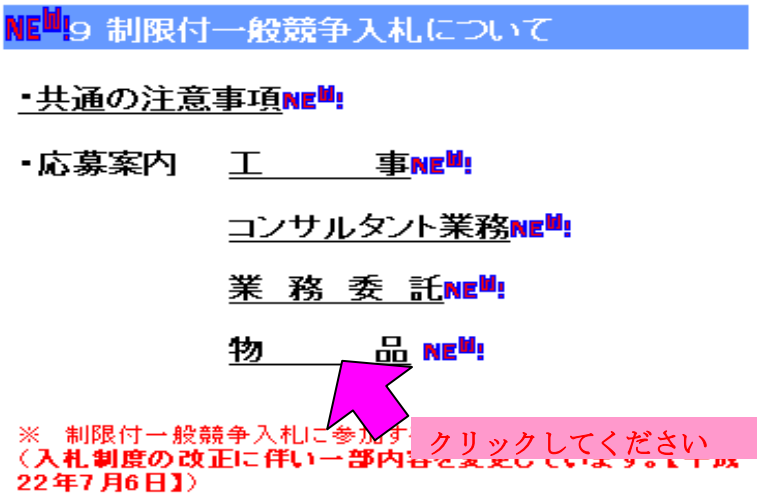
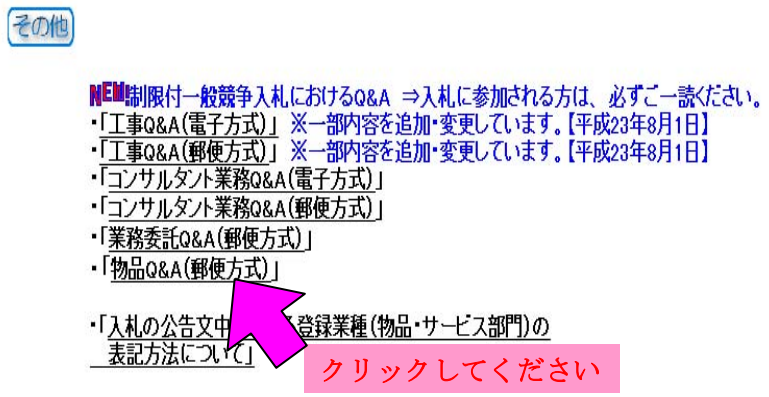
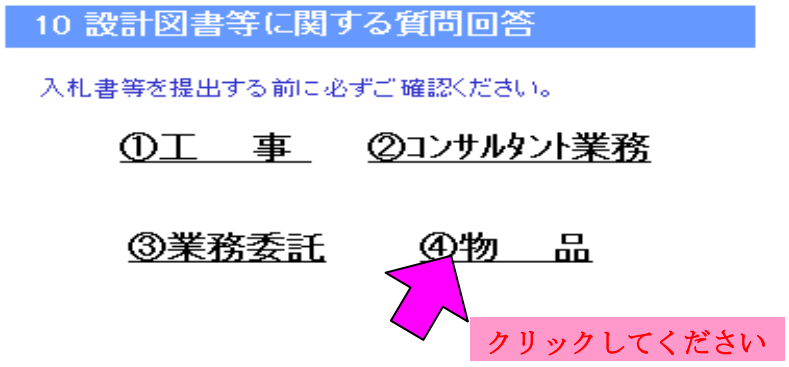
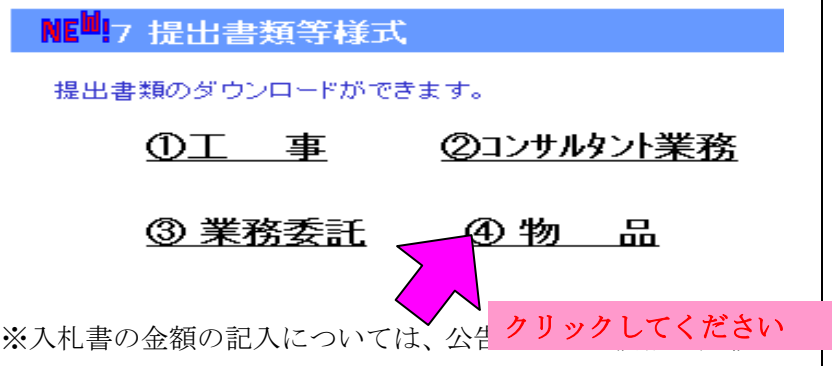
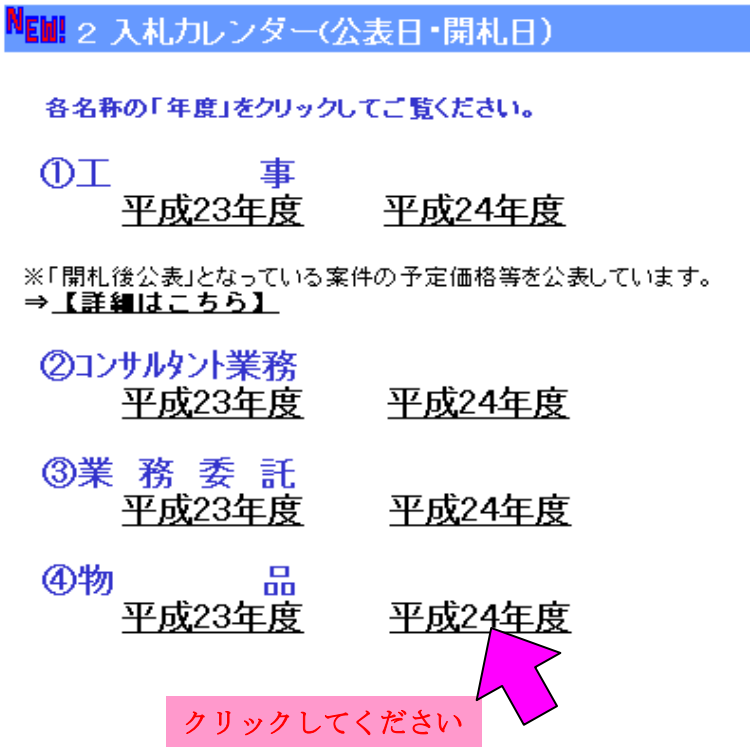
制限付一般競争入札の参加方法

この入札は、参加要件を全て満たせば、参加を希望する者は自由に参加できる、入札書は持参ではなく郵送する、予定価格（上限）が公表されている、入札結果をＨＰ上で公開するなど、しくみや手順などについても従来の**指名競争入札とは異なります**。また、参加を希望しない場合においては、**辞退届を提出する等の手続きは一切必要ありません。（入札を希望する場合のみ入札書を送付するなどの必要があります。）**

以下に全体の流れをまとめていますのでご確認ください。（３番以降の「クリックしてください」はこのページからはリンクしていませんので、契約課ホームページのトップページにある、それぞれの部分をクリックしてご覧ください。）

手順		場所
1	「公告文」を確認	この「参加方法」に続いて表示されます。 ※物品名や参加要件、納期限、予定価格などが記載されています。
2	「仕様書」を確認	今回は「公告文」に続いて表示されます。 ※物品の詳しい規格等が記載されています。
3	「共通の注意事項」を確認	 ※工事、コンサルタント業務、業務委託、物品全てに共通の注意事項が記載されています。
4	「応募案内」を確認	 ※物品全般に共通する参加手順などの詳細が記載されています。

5	「Ｑ＆Ａ（物品）」を確認	 ※参加手順などでよくある質問が記載されています。ここに記載されているもの以外の質問は直接契約課までお願いします。なお、設計図書・仕様書等に関する質問は、質問期間中に「設計図書等に対する質問書（物品用）」により、ＦＡＸにてお願いします。
6	郵送直前に、当該物品に関する質問回答を確認	 ※仕様書の解釈等について、見積りに影響があるような重要な内容が含まれていることがあります。契約課に到着した入札書は、全て回答日の午後１時以降に確認後記入されたとみなされますので、入札書の記入、郵送前には必ずご確認ください。
7	提出書類をダウンロードし、記入・押印	 ※入札書の金額の記入については、公告 ています。絶対にこれを超えた金額の記入はしないでください。（指名停止の対象となりますので、見積金額が予定価格を超える場合は、入札をご遠慮ください。）

８	提出書類をそろえて封筒に入れ、提出期間内に書留等郵便局が配達した事実の証明が可能な方法にて契約課まで郵送	※　締切日必着ですのでご注意ください。 ※　入札書を任意の封筒に入れ、参加申請書と共に角２封筒等のＡ４サイズが折らずに入るものに封入し、封筒の表面に宛名シール(指定様式)を貼り付けてください。（公告文で提出を求められている場合には納入実績調書、契約書等の写しも同封してください。）
９	「参加確認書」を契約課にFAX	※　８の郵送後すぐに、受領証（お客様控え）を添付してFAX（０７８－９１８－５１５３）してください。
１０	結果を確認	 ※　審査終了後、落札者には直接電話にて連絡します。

流れは以上となります。

次ページより、公告文が表示されますので引き続きご確認ください。

明　契　第　６　３　２　号
平成２４年(2012年) ８月２１日

明石市長　　泉　　房穂
（公印省略　財務部契約課）

制限付一般競争入札の実施について

制限付一般競争入札（郵便方式）を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び明石市契約規則（平成5年規則第10号）第5条の規定に基づき、下記のとおり公告する。

記

１　対象物品
（１）物品番号　　２４Ｒ１００３
（２）物品名称　　災害対応特殊救急自動車（高度救命処置用資機材含む）
（３）納入場所　　明石市消防本部（明石市藤江９２４番地の８）
（４）物品概要　　災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材等
（５）納期限　　平成２５年３月１２日

２　入札参加要件(参加者は、次のすべての要件に該当していること。)
（１）明石市入札参加資格者名簿(物品・サービス)の物品の製造・売買の部に、契約の種類が車両で登録されていること。
（２）地方自治法施行令第１６７条の４第１項の規定に該当しないこと。
（３）明石市契約規則第３条の規定に該当しないこと。
（４）会社更生法（平成１４年法律第１５４号)に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成１１年法律第２２５号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。ただし、更生手続開始の決定又は再生計画認可の決定が参加申込期日以前になされている場合はこの限りでない。
（５）明石市の指名停止期間中でないこと。なお、公告日から開札日までに指名停止措置を受けた場合は、参加資格を失うものとする。
（６）契約締結の条件として、公告日において納期限が到来している明石市税を開札日の前日までに完納していること。
（７）仕様書等の内容を熟知し、内容等を十分に理解した上で入札に参加できること。
（特に、取付品、付属品等について薬事法による高度管理医療機器の販売業許可が必要とされるものがあるので、当該許可等を有していること。）

３　入札参加申込み
（１）申込書等の送付期間
平成２４年８月３０日(木)から平成２４年９月５日(水)まで　(契約課必着)
（２）入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類(指定様式)を角２封筒等のＡ４サイズが折らずに入るものに封入し、封筒の表面に宛名シール（指定様式）を貼り付けて郵送すること。（様式は変更になる場合がありますので、提出書類等一覧より最新のものをご利用ください。）
ア　制限付一般競争入札参加申請書
イ　入札書（任意の封筒に封入）
（３）入札に参加を希望する者は、郵便物提出日中に、財務部契約課へ制限付一般競争入札参加確認書（指定様式）をＦＡＸ（０７８－９１８－５１５３）により提出すること。

４　仕様書についての質問及び回答
（１）仕様書に関して質問しようとする者は、下記期間内に財務部契約課へ質問書(指定様式)をＦＡＸ(０７８－９１８－５１５３)により提出すること。
平成２４年８月２１日(火)から平成２４年８月２７日(月)午後１時まで
（２）質問に対する回答
平成２４年８月３０日（木）午後１時からホームページにおいて公表する

５　開札日時及び場所
（１）　日　時　　**平成２４年９月６日(木)　午後３時０５分（予定）**

（２）　場　所　　８０４会議室（本庁舎８階）　　※開札状況により前後します。

６　　入札保証金
免除

７　　契約保証金
要(契約金額の１０分の１以上を納付すること。ただし、明石市契約規則第２５条に該当する場合は免除等を行う場合がある。)

８　　予定価格(税抜)
２８，５７１，４２８円

９　　契約条項等を示す場所
明石市契約規則、応募案内、入札のしおり等については、財務部契約課及び明石市ホームページにおいて閲覧することができる。

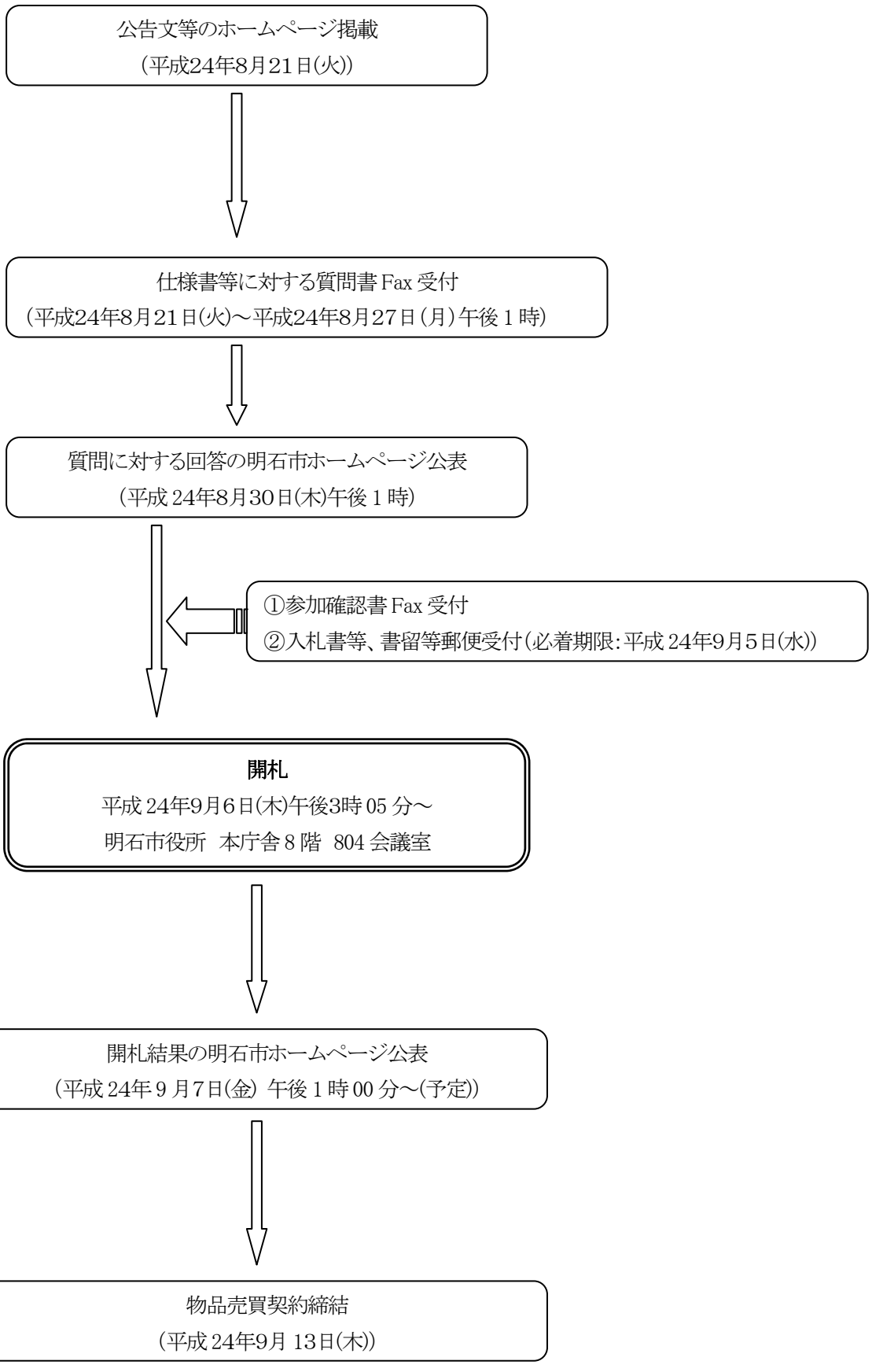
１０　　入札に関する条件
（１）　入札書が所定の日時までに到着していること。
（２）　入札者が同一事項について２通以上した入札でないこと。
（３）　入札者の記名押印があり、入札内容が明確であること。
（４）　入札金額が明確であること及び入札金額が訂正されてないこと。
（５）　談合その他の不正行為によって行われたと認められる入札でないこと。

１１　　無効とする入札
入札に参加する者としての必要な資格のない者の行った入札、虚偽の申請により資格を得た者の行った入札及び入札に関する条件に違反した入札

１２　　資格審査及び落札決定について
（１）　開札場所においては、一旦全件保留とし、参加資格について事後審査を行います。
（２）　資格審査については、最低価格入札者から順次行い、審査の結果、参加要件を満たしていることが確認できた時点で落札決定とします。
（３）　入札結果は、明石市ホームページ（入札コーナー）にて掲載します。

１３　　その他
（１）　明石市法令遵守の推進等に関する条例（平成２２年条例第４号）に定める不当要求行為等を行った場合においては、明石市入札参加者等指名停止基準により措置をします。
（２）　この物品に入札参加を希望する方は、事前に必ず明石市ホームページ掲載の「制限付一般競争入札共通の注意事項」及び「制限付一般競争入札の応募案内（物品）」を確認したうえで申し込んでください。

制限付一般競争入札の事務の流れ



○制限付一般競争入札等におけるＱ＆Ａについて

入札参加希望者は、必ず事前に明石市役所ホームページの「入札コーナー」に掲載している制限付一般競争入札の「共通の注意事項」、「応募案内」、「Ｑ＆Ａ」の内容をご確認ください。（随時更新を行っておりますので、最新のものをご確認ください。）

○同額応札（くじ引きの執行）があった場合の取扱いについて

平成２０年１月３１日の開札分より、郵便方式において同価の入札があった場合のくじの執行方法を下記のとおり変更しています。

くじの対象となった同価の入札をした者の資格審査を、封筒に同封された提出書類を含めて、くじを執行する前に行い、入札参加要件を満たすと決定した「有効な同価の入札者」を対象にくじを執行します。

くじの執行についての電話連絡を、①「有効な同価の入札者」に対しては、くじの執行日時、②「無効な同価の入札者」に対しては、入札が無効となった理由（くじに参加できない理由）及び入札結果に無効の理由が表記されることを伝えます。

「有効な同価の入札者」によるくじの執行に際しては、代表者あるいは代表者からの委任状を持った代理人の出席が必要となります。なお、指定した日時に代表者等が出席できない場合は、当該入札事務に関係のない市職員が代理人となりますので、ご留意ください。（くじの辞退はできません。）

○明石市税の納税状況の確認について

納税状況の確認は　税務室納税課　TEL(078)918-5016 までお願いします。

※その他、公告文記載内容を充分にご確認ください。

平成２４年度

災害対応特殊救急自動車

・

高度救命処置用資機材仕様書

明石市消防本部

災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材等仕様書

【災害対応特殊救急自動車仕様関係】

第１　総則

１　この仕様書は、明石市消防本部（以下「当本部」という。）が平成 24 年度に発注する災害対応特殊救急自動車（以下「車両」という。）の規格、艤装、附属品、検査等について必要な事項を定める。

２　車両は、本仕様書のほか、国が行う補助の対象となる緊急消防援助隊の施設の基準額（平成 16 年総務省告示第 281 号。以下「援助隊基準額告示」という。）及び緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱（平成 18 年 4 月 1 日消防消第 49 号。以下「要綱」という。）に規定する災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材の規格に適合しなければならない。

３　車体本体、艤装材料、装備品、積載品等は、当本部が支給するものを除き、全て新規製品でなければならない。

４　受注者は、契約締結後、当本部と製作に関する詳細な協議を行い、その結果に基づき、次に掲げる図書等を契約後に A4 ファイル綴にして提出し、承認を受けたのち製作に着手しなければならない。

ただし、契約金額明細書は、契約後速やかに提出するものとする。

⑴　製作承認図　　３部（１部は承認後返却する。）
⑵　製作工程表　　２部
⑶　契約金額明細書　　１部
⑷　資機材の製造メーカー及び形式一覧表　２部
⑸　その他指示するもの

５　受注者は、車両の積載品として購入する高度救命処置用資機材等の取付装置及び取付けに関して不備のないようにしなければならない。

６　消防ナビゲーションシステム車両端末装置（以下「AVM」という。）については、当本部が指定する業者が作業を行う。よって受注者は、アンテナ及び GPS 等を含めた配線等をすること。

７　この仕様書に記載する事項の解釈は、全て当本部の解釈によるものとする。疑義及び細部については当本部に連絡のうえ、承認又は指示を受けなければならない。

８　車両に装備する資機材等は、本仕様書記載のもの又はこれと同等以上のものとする。

９　検査

⑴　中間検査

受注者は、検査予定日の 20 日前までに検査申請書を提出し、施工の場所において当本部検査員の検査を受けなければならない。

⑵　完成検査

検査は、納入日約 1 週間前に当本部の指定する場所において行う。

受注者は、納入期限までに補修、調整ができるよう余裕をもって検査日を設定し、当本部へ連絡すること。

⑶　中間検査、完成検査及び納入検収は、本仕様書、製作承認図及び要綱に基づき行うものとする。

⑷　上記のほか、製作途中において確認又は検査を実施することがある。

10　登録手続き

車両の製造から運行開始までの諸手続き及びこれに要する諸経費の負担は、受注者の責任において行うものとする。ただし、登録時に必要な自動車損害賠償責任保険証明書は、受注者が用意するものとし、その費用については、別途請求するものとする。

また、自動車重量税印紙は、登録予定日の３週間前に当本部警防課に「重量税申込書」を提出し、後日、当本部において交付を受けるものとする。

11　受注者は、納入時に次に掲げる図書等を提出しなければならない。

⑴　責任保証書（車両・資機材等）　１部

⑵　車両取扱説明書　１部

⑶　各種装備品の取扱説明書　１部

⑷　納品のトラブル時の連絡先（住所、事業所名、電話等）　各１部

⑸　その他指示するもの

12　購入台数、納期、納入場所及び支払い

⑴　購入台数　１台

⑵　納　期　平成２５年３月１２日（火）

⑶　納入場所　明石市藤江９２４番地の８　明石市消防本部

⑷　発注課　明石市消防本部　警防課　消防係　（担当：中谷）

⑸　連絡先　TEL　078-918-5271

⑹　支払い　車両納入後

第２　補則

１　完成車両の保証期間は、メーカー所定の期間とする。

ただし、保証期間以後であっても設計・施工不良により不都合が生じた場合は無償で部品の取替え、修理を行うこと。

２　車両納入後、装備品を含むすべてについて、十分な取扱説明等を行うこと。

３　酸素ボンベ（予備ボンベを含む。）は、納入日前６ヶ月以内の製造品とし、容器使用者登録番号「Ｍ０２０」を打刻し、空ボンベで納入すること。

第３　要綱に定める主たる仕様

１　車両は、次に掲げるものであること。

⑴　道路運送車両の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）に定める緊急自動車の基準に適合するとともに、救急業務実施基準（昭和 39 年 3 月 3 日付け自消甲教発第 6 号通知。以下「実施基準」という。）第 9 条に定める要件に適合するものであること。

⑵　車体は、全有蓋で密閉式構造のものであること。

⑶　車内の照明は、傷病者の症状及び救急隊員の業務の遂行に支障のない照度を有するものであること。

⑷　車体後部は、ストレッチャーによる搬入が容易に行われる構造のものであること。

⑸　傷病者を収容する部分の規格は、次のものであること。

ベットの両側の空間、ベット頭部側の座席とベットの間の空間及び室内高は、実施基準第 11 条に定める資機材を用いた業務の遂行に支障のないものであること。

⑹　資機材の機能を損なうことなく安全かつ確実に積載できるものであること。

⑺　資機材に必要な電気容量を確保できるものであるとし､正弦波 300W インバーターを取付けるとともに、資機材に必要な形態で出力できるよう患者室に適宜電源コンセントを必要数設けること。

形式・設置場所は別途指示する。

コンセントは外部電力⇔インバーター自動切換え共用電源とする。

⑻　緩衝装置は、資機材を用いた業務の遂行にあたり十分な性能を有すること。

⑼　十分な冷暖房機能を有すること。

⑽　サイレンは、「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」【昭和 45 年 6 月 10 日付け消防防第 337 号通知】の「救急自動車に備える電子サイレンの概要」に適合するものであること。

⑾　仰臥位の傷病者の体位変換が可能な機能を有すること。

⑿　ストレッチャー積載架台は次の機能を有するものであること。

ア　加速度等により生じる揺れを十分に吸収できるものであること。

イ　左右にスライドできるものであること。

ウ　ストレッチャー出入時緩衝する可能性のある部位には補強枠（ステンレス製）を取り付けるものとする。(防振ベットの足側両角部分等)

⒀　ベッドの頭部側に座席を有するものであること。

⒁　四輪駆動であること。

⒂　消防専用無線電話装置は、別紙１消防用超短波無線電話機仕様書のとおりとし、無線機本体及び空中線共用器は当本部が用意し、アンテナ、送受話器、配線、その他の物については新品を使用し、受注者が行う。

また、消防専用無線電話装置がデジタル化に移行する場合、容易に取替え作業が行えるようにしておくこと。

⒃　消防ナビゲーションシステム車両端末装置（ＡＶＭ）を当本部が指定する業者が移設するため、補強を含む台座を取付け、アンテナを含めた配線をすること。

⒄　取付品及び附属品は次に掲げるものであること。

詳細は、別紙２によるものとする。

ア　メインストレッチャー	１台
イ　サブストレッチャー（スクープエクセルに変える）	１台
ウ　電子サイレン	１式
エ　全ＬＥＤ式大型散光式赤色警光灯	１式
オ　酸素呼吸器	１式
カ　人工呼吸器	１式
キ　吸引器	１式
ク　定置型吸引器	１式
ケ　エアウェイ	１式

コ　開口器　1個
サ　消火器　1本

⑱　軽微な変更として備えることができる取付品及び附属品は次に掲げるものであること。

ア　フォグランプ　1式
イ　モーターサイレン　1式
ウ　隊員席をハイバックシートにすること。　1式
エ　患者室にバックボードと固定装置を取付けること。　1式
オ　スタッドレスタイヤ（標準ホイール付）及び軽合金ワンタッチ
　　または、ゴム製のタイヤチェーン　1式

2　高度救命処置用資機材は、次に掲げる資機材をもって構成するものとする。
詳細は、別表１によるものとする。

⑴　気道確保用資機材一式（気管挿管用を含む）　1式
⑵　自動体外式除細動器（二相波形式）　1式
⑶　輸液用資機材一式　1式
⑷　血中酸素飽和度測定器　1式
⑸　心電計(ライフスコープ４１０３）　1式
⑹　自動車電話（携帯電話）　1式
⑺　パソコン　1式
⑻　その他の資機材　1式
⑼　上記資機材設置等に必要な取付装置等　1式

3　車両に使用するシャシは、前記１に掲げる要件を満足し、かつ、高規格救急自動車の確認状況について(平成16年4月1日付け消防救第77号通知)に記載されたもののうち、次に掲げる構造、性能、装置等を有するものであること。

⑴　車体形状、構造は、セミボンネット型ワンボックスタイプ又はワンボックスタイプで衝突時の衝撃荷重を可能な限り吸収する構造を有し、室内床は前席と患者室が容易に移動できるようウォークスルー構造のものであること。
⑵　駆動方式は、四輪駆動方式であること。
⑶　エンジン及びシャシは、次に掲げるものであること。

ア　エンジン
（ｱ）　水冷４気筒ガソリンエンジン以上
（ｲ）　総排気量　２，７００ccクラス以上

イ　車両寸法（完成車の公表数値）
（ｱ）　全長　５，８００㎜以下
（ｲ）　全幅　１，８００㎜以上、２，０００㎜以下
（ｳ）　全高　２，６００㎜以下
（ｴ）　ホイルベース　３，１００㎜以上、３，４００㎜以下
（ｵ）　車両総重量　３，３００kg以下
（ｶ）　乗車定員　７名以上

ウ　室内寸法

(ｱ)　室内長　　３，２００㎜以上
(ｲ)　室内幅　　１，６６０㎜以上
(ｳ)　室内高　　１，８５０㎜以上
(ｴ)　床面地上高　　６２０㎜以下
エ　最小回転半径　　６．４ｍ以下

⑷　メカニズム
ア　電子制御式４速オートマチック
イ　パワーステアリング
ウ　チルトステアリング
エ　ＳＲＳエアバック
オ　ワンタッチ式パワーウインド
カ　四輪ＡＢＳ

⑸　車両電源装置
ア　オルタネーターは、１４０Ａ以上の発電力を備えていること。
イ　バッテリーは、１２０ＡＨ－２０時間率、９６ＡＨ－５時間率以上の電気容量を備えていること。

⑹　その他の装備品

ア　スペアタイヤ（ホイール付）	１本
イ　標準工具及びトルクレンチ１本	１式
ウ　当該車両専用ジャッキ	１式
エ　車輪止（車庫用）	１式
オ　エンジンキーは５本以上、リモコンは４個以上	１式
カ　フロアマット（助手席踏みスイッチ付き用）	１式
キ　三角停止版	1個
ク　その他標準装備品	１式

第４　車両等艤装の仕様

１　取付品、附属品等

救急車専用装備、室内装備として、次の取付品、附属品等が装備されていること。
詳細は、別紙２及び別表１によるものとする。
なお、下記仕様に合う装備等が無い場合は、別途協議すること。

⑴　外観等
ア　フロントパネル中央に消防マークを取付けること。
イ　フロントバンパーに赤色散光灯スイッチと連動するＬＥＤ点滅灯を左右２個取付けること。
ウ　車体前後の上部、大型散光式警光灯は、球切れ防止、省電力化、騒音防止の対策として発光部を全て高輝度ＬＥＤ式とすること。
エ　左右及び後方からの視認性を向上させるため、ＬＥＤ赤色灯を増設すること。
設置位置は別途協議。
オ　バックドア開放時に赤色灯と連動するＬＥＤ点滅灯等のＬＥＤ停止表示灯をバッ

クドア下部と内側両側面、及び室内に、1個（入切スイッチ付）を取付けること。
設置位置は別途協議。

カ　左右フロントドアにサイドバイザー及び左側に補助ミラーを取付けること。

キ　車体左側フロントドア後方上部に旗立てを取付けること。
（アルミ製ポール及び旗付き。詳細は別途協議。）

ク　レスキューセット（600 ㎜バール・万能斧・シートベルトカッター・ガラスカッター・ボルトカッター）を取付けること。

ケ　車体後輪前側にスモールランプと連動する路肩灯を入切スイッチ付きで取付けること。

コ　フロントアンダーミラーを取付けること。

サ　スライドドア上方ルーフサイド左右に、方向指示器と連動するフラッシャーランプを取付けること。

シ　バックアイカメラ(ナビゲーションシステムに連動)を後部ドアに取付けること。

ス　リヤバンパー傷つき防止板（アルミ縞板製）を取付けること。

セ　リヤステップに滑り止め用のシートを取付けること。

ソ　外部電源入力コンセント（全自動バッテリー管理器併用）は、後部バンパーにマグネット式で取付けること。(10ｍケーブル付き)

タ　バッテリーは、容易に点検できる構造とすること。

チ　ヘッドライトは、高照度ヘッドライト又は、ディスチャージヘッドライトを取付けること。

⑵　運転席、隊長席装備

ア　助手席用インナーミラー取付けること。

イ　電流計、電圧計取付けること。

ウ　メモリー式ナビゲーションシステム(バックアイカメラに連動)を取付けること。
機種については、別途協議する。

エ　サイレン音切替えスイッチ増設すること。(助手席足踏式及び運転席右側付近)

オ　盗難防止装置を取付けること。

カ　左右フロントドアステップ及びサイドドアステップにアルミ縞板を取付けること。

キ　左サイドステップに滑り止め用のシートを取付けること。

ク　ＡＶＭ取付対応ブラケット及び地図入れをウォークスルー部に取付けること。

ケ　後退警報装置（音声アラーム・後退のみ）を入切スイッチ付きで取付けること。
なお、スモールランプと連動させないこと。

コ　フロントガラス内側上部(運転席インナーミラー背部)にドライブレコーダー(映像記録装置）を取付けること。

サ　運転席の装備品は標準装備とし、救急装備関係及び各種スイッチ類はインパネ中央部に集中配置し、運転席及び助手席から操作が容易であること。なお、各スイッチには銘板を取付けること。

シ　車両及び艤装関係の電源については、エンジンキー(イグニッションで電源がON)で連動する構造とし、キーを抜くことによりすべての電源が切れること。
ただし、電源が必要な車両備品（イージークローザー等）を除く。

ス　助手席フロントピラーに､地図等が判読できるスポット式照明灯を取付けること。
セ　外部電源入力中は、エンジンスターターができないようにすること。
ソ　ヘルメット収納フックを取付けること。設置場所は別途指示する。
タ　サイレンアンプは、パトライト製 SAP－500RBVZ A-08（ハーモニックサウンド「立上り時 OFF」、フェードイン・アウト機能付き）ハンドマイク付きを設置し、運転席及び助手席から操作容易な箇所にサイレン音プッシュスイッチ及び音声メッセージ１ch、２ch スイッチ、助手席には足踏みスイッチを取付けること。
　また、運転席上部にフレキシブルマイクロホンを取付けること。
チ　前席頭上天井に小型蛍光灯（スイッチ付）を取付けること。
テ　運転席及び助手席には、汚損防止のため厚手の透明ビニール張りとすること。
ト　運転席、助手席のどちらからでも取り出し可能な範囲でウォークスルーにあまり支障がないところに地図帳（Ａ３サイズ)、ファイル等の収容可能な収納庫を取付けること。

⑶　患者室内装備

ア　大型収納庫を患者室に設けること｡又､大型封筒等が入る収納入も設置すること。設置位置は別途協議。
イ　右側に施錠装置付き収納庫１箇所を設置すること。
ウ　患者室隊員席左側上部付近に、マップランプを取付けること。
エ　右側面部に引出し式収納庫、開閉式扉収納庫及び患者回路(蛇管)等収納庫を取付けること。
　設置場所は別途指示する。
オ　天井にネットシェルフを取付けること。設置場所は別途指示する。
カ　患者室に A４サイズ以上の書類が入る収納庫を取付けること。
キ　バックボード及びスクープストレッチャーを容易に収納、取出しできる固定装置を取付けること。
ク　ホワイトボードを取付けること。
　設置場所、枚数、大きさは別途指示する。
ケ　デジタル電波時計及び温湿度計を取付けること。
コ　輸液ビンフォルダーを右ルーフサイド及び天井アシストバーに取付けること。
サ　ウォール型アネロイド血圧計（タイコス）を取付けること。
シ　バックウインドガラスにくもりガラス貼付け。(貼付け割合は別途指示する。)
ス　患者室右側に窓ガラスがある場合には、全面にくもりガラス貼付け。
セ　患者室左窓ガラスの下２／３くもりガラス、残り濃いスモークを貼付け。
ソ　患者室後部に電動式カーテンを取付けること。
タ　横向き２人掛シートにシートベルトを取付けること。
チ　Ｃ型バネ付フックを協議のうえ複数個取付けること。
ツ　バックドア開口部左側に大型アシストグリップを取付けること。
テ　患者室にウエルパス（1L）収納庫、ペーパータオルホルダー、ティッシュ/グローブボックス２連、ティッシュ/グローブボックス３連固定ベルト＋トレイ又は、これらと同等の設備を取付けること。

設置場所は別途指示する。

ト　車輪止めを取付け、又は、搭載すること。

ナ　ウルトライトを取付けること。

ニ　アシストグリップを右前部及び右後壁部に取付けること。

ヌ　定置型吸引器用吸引ポンプ PSP－80（WS－1400）を取付けること。

ネ　アルミ製酸素ボンベ容器 9.4L×2 本を固定取付けること。

ノ　加湿流量計オキシパック OX－FDX（ジュンロン３口・ヨークバルブ仕様）を右ルーフサイドに取付けること。

ハ　右側面部に人工呼吸器パラパックの固定装置を取付けること。

ヒ　右側面部に解析機能付き多機能モニタ心電計等の固定金具を取付けること。

フ　右側面部に DC12V を３口及びＡＣ100V コンセント６口以上を取付けること。

ヘ　引出し後部の縦面に AC100V コンセント 2 口を取付けること。

ホ　車庫待機中には、自動的にバッテリーを最良の状態に保つ機器を設置すること。

マ　車両内 AC100V コンセントで、運行中はインバーターからの電源供給、車庫待機中は外部 AC100V 電源供給を自動で切換えができるようにすること。

また、外部電源供給中は携帯電話用ＤＣコンセント及び室内蛍光灯への電源供給をすること。

ミ　患者室全席の椅子に汚損防止のため厚手の透明ビニール張りとすること。

ム　小型ゴミ箱を患者室に設置すること。

メ　AVM 本体装置をラック又はスペースに設置すること。

モ　手洗い装置設置場所は、収納庫に変更すること。

ヤ　スライドドア部分ステップの照明はカバーを付ける等破損しない工夫を施すこと。

ユ　患者室内の照明設備は、業務の遂行に支障のない照度を確保するものとして天井部に蛍光灯を前後左右に４灯、患者灯を２灯、及び、バックドアスポットランプを１灯を設置すること。

⑷　通信用装備

ア　将来のデジタル化への対策として無線アンテナ 2 本をルーフ中央部前後に増設すること。

また、取付けをする際に点検口を 2 箇所増設し、同軸ケーブル 5D2V を敷設しておくこと。

イ　無線機取付用スペースをグローブ BOX 内等、容易に操作ができる位置に取付けること。

ウ　患者室内に無線用送受話器取付用プレートと 6 芯シードル線を通線しておくこと。

設置位置は別途協議。

エ　無線用スピーカーを患者室に取付けること。（入切スイッチ付き。）

オ　デジタル無線電話装置と現行の消防専用無線電話装置の併用使用の対策、及び AVM が取付けられるよう配線及び台座を設置すること。

カ　AVM 本体装置をラック又はスペースに取付けること。設置位置は別途協議。

キ　AVM 本体と患者室内の AVM 操作スイッチの配線間に空配管を設け疑似線を入れ患者室内前方左上部スピーカーの配線と合流させ点検しやすい構造とする。

ク　患者室天井にAVM用GPSアンテナ用点検口を必要に応じて設けること。

ケ　ＮＴＴ携帯電話（FOMA）アンテナ１本及びＧＰＳアンテナ１本を取付けること。

コ　無線雑音防止用のアースボンディングを取付けること。

⑸　その他の資機材

別紙２及び別表１のとおり。

５　塗装及び記入文字

⑴　車体の塗装は、白色とし、車体全周囲に赤帯（７㎝幅基準）を入れること。

⑵　記入文字は、前部及び後部に赤色丸ゴシック体で「消防救急車」、左右両側面に青色丸ゴシック体で「明石市消防署」を記入すること。

なお、前部の文字については、「逆文字」とする。

⑶　ルーフサイド部両側に高輝度マイクロプリズム反射素材「リフレクサイトＡＰ1000」を使用し、青色で明石市消防章及び青色で「ＡＫＡＳＨＩ」（参考図　参照）を記入すること。

⑷　運転席及び助手席側扉に高輝度マイクロプリズム反射素材「リフレクサイトＡＰ1000」を使用し、スターオブライフ（参考図　参照）を記入すること。

⑸　左右両側面に高輝度マイクロプリズム反射素材「リフレクサイトＡＰ1000」を使用し、心電図波形（参考図　参照）を記入すること。

⑹　車体上部後方に青色丸ゴシック体で対空標示「明石救急」を記入すること。（できる限り大きく記載すること。）

⑺　車体後部扉に赤色丸ゴシック体で「救急車の適正利用を！」を記入すること。

※ シールは3枚作成

⑻　車体後部扉に指定の図柄を記入すること。（参考図参照）

⑼　車両４面に赤色丸ゴシック体で「魚住」を記入すること。

⑽　字体の大きさ挿入図柄等は別途指示する。

⑾　車両ナンバーは、「１１７３」を取得すること。

【高度救命処置用資機材等仕様関係】

第１　総則

１　この仕様書は、明石市消防本部（以下「当本部」という。）が発注する高度救命処置用資機材及びその他の救急用資機材（以下「救急資機材」という。）について必要な事項を定める。

２　救急資機材は、本仕様書のほか、国が行う補助の対象となる緊急消防援助隊の施設の基準額（平成 16 年総務省告示第 281 号。以下「援助隊基準額告示」という。）及び緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱（平成 18 年 4 月 1 日消防消第 49 号。以下「要綱」という。）に規定する災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材の規格に適合しなければならない。

３　本契約にあたっては本仕様書を了承し、疑義等は当本部係員に確認して十分熟知のうえ契約するものとする。契約後の本仕様書に記載する事項の解釈は、全て当本部の解釈によるものとする。

４　救急資機材は、本仕様書記載のもの又はそれ以上の性能、機能を有するものでなければならない。

５　受注者は、救急資機材納入に際し、同資機材の取付装置及び取付けに関して不備のないようにしなければならない。

６　受注者は、契約締結後、当本部と詳細な協議を行い、その結果に基づき、次に掲げる図書等を契約後に A4 ファイル綴にして提出し､承認を受けたのち着手しなければならない。

ただし、契約金額明細書は、契約後速やかに提出するもととする。

⑴　救急資機材の製造メーカー及び形式一覧表　　４部

⑵　契約金額明細書　　２部

⑶　その他指示するもの

７　検査

⑴　納入時検査

ア　検査は、当本部の指定する場所において行う。

イ　検査による不備指摘事項は、完全整備ののち、再検査を受けること。

⑵　検査は、本仕様書により行う。

８　受注者は、納入時に次に掲げる図書等を提出しなければならない。

⑴　責任保証書　　２部

⑵　取扱説明書　　２部

⑶　納品のトラブル時の連絡先（住所、事業所名、電話等）　各２部

⑷　その他指示するもの

９　納期、納入場所及び支払い

⑴　納　期　　平成２５年３月１２日（火）

⑵　納入場所　　明石市藤江９２４番地の８　明石市消防本部

⑶　発注課　　明石市消防本部　警防課　消防係　（担当：中谷）

⑷　連絡先　　TEL　078-918-5271

⑸　支払い　　車両納入後

第２　補則

１　救急資機材の保証期間は、メーカー所定の期間とする。ただし、保証期間以後であっても設計･施工不良により不都合が生じた場合は無償で部品の取替え､修理を行うこと。

２　当本部が指定する期日に、救急資機材の取扱説明等を行うこと。

３　酸素ボンベ（予備ボンベを含む。）は、納入日前６ヶ月以内の製造品とし、容器使用者登録番号「Ｍ０２０」を打刻し、空ボンベで納入すること。

第３　高度救命処置用資機材及びその他の救急用資機材

１　高度救命処置用資機材は、次に掲げる資機材をもって構成するものとする。詳細は、別表１によるものとする。

⑴　気道確保用資機材一式

⑵　自動体外式除細動器（二相波形）ハートスタート最新型

※ イベントレビュー、ECG ビュアー等対応ソフト

⑶　輸液用資機材一式

⑷　血中酸素飽和度測定器

心電計

⑸　自動車電話（携帯電話　NTT ドコモ FOMA　最新機種一式）

※ 詳細については、別途協議すること。

２　その他の救急用資機材は、上記以外の資機材をもって構成するものとする。

詳細は、別表１によるものとする。

別紙１

消防用超短波無線電話機仕様書

第1　総則

１　この仕様書は、災害対応特殊救急自動車（以下「車両」という。）に取付ける消防用超短波無線電話機（以下「無線機」という。）の規格、性能及び附属品等について必要な事項を定める。

２　無線機の規格は、無線機器型式検定規則（昭和 36 年郵政省令第 40 号）別表第 1 号Ｆ３Ｅ 電波を使用する無線局の用に供する送信装置及び受信装置の機器欄に規定する条件並びに同規則別表第２号 Ｆ3Ｅ 電波を使用する無線局の用に供する送信装置及び受信装置の機器の欄に規定する条件（ただし、温度は、摂氏零下 10 度から摂氏 50 度までの範囲とする。）に適合するものでなければならない。

３　無線機の設置は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

⑴　電波法令並びにこれに基づく関係法令に適合しなければならない。

⑵　本書面に記載されていない事項であっても設置並びに運用に際し当然必要とするものは付加するものとする。

⑶　無線機本体及び配線は、取付け後の保守点検等に支障がないよう、事前に明石市消防本部担当者と十分協議すること。

４　受注者は、納入時に次に掲げる図書を提出しなければならない。

試験成績書　　２部

５　補償

⑴　無線機の保証期間は、納入後１年間とする。

⑵　無線機設置工事にあたり周辺機器等に損害を与えた場合は、速やかに受注者の責任において修復するものとする。

第２　仕様

１　陸上移動局　明石市消防本部が保有する無線機及び空中線共用器を使用し取り付けること。

２　無線機の送受信周波数等の規格は、次のとおりとする。

⑴　周波数範囲　　１４２ＭＨｚ～１６２．０３７５ＭＨｚ

⑵　周波数幅及びチャンネル数　１３．５ＭＨｚ幅　８ＣＨ以上

⑶　電波形式　　Ｆ３Ｅ

⑷　通信方法　　単信及び複信方式

⑸　実装周波数（８波）

１ＣＨ＝１４３．５０ＭＨｚ及び１４７．５０ＭＨｚ（救急波）

２ＣＨ＝１５２．８１ＭＨｚ（市波１）

３ＣＨ＝１５０．１７ＭＨｚ（市波２）

４ＣＨ＝１４８．２９ＭＨｚ（県内共通波）

５ＣＨ＝１５０．７３ＭＨｚ（全国共通波１）

６ＣＨ＝１４８．７５ＭＨｚ（全国共通波２）

７ＣＨ＝１５４．１５ＭＨｚ（全国共通波３）
８ＣＨ＝１５８．３５ＭＨｚ（防災波）

３　付属品は次のとおりとする。

⑴	空中線ホイップ型（同軸ケーブル含む）	一式
⑵	送受話器及び受台（後部用含む）	２組
⑶	外部スピーカー（室内用箱型・入り切りスイッチ及びボリューム付）	１個
⑷	中継ボックス（制御切替器等含む）	一式
⑸	１５０ＭＨｚ帯用フレキシブルマイク（切替え式トークスイッチ付）	一式
⑹	マイクコネクタボックス	２個
⑺	その他無線機使用上特に必要なもの	一式

４　その他

⑴　無線アンテナ取付用ブラケット

⑵　アースボンディング取付け

⑶　無線機配管は、アンテナ配線用配管を設けるとともに、配線等は配管を用い天井及び側板内に埋没させ、点検口を設けること。

⑷　呼出名称は、別途指示する。

⑸　免許申請及び諸費用

無線機の設置について、電波法令に基づく設置から運用までの申請等の諸手続き及びこれに要する諸経費の負担は、受注者の責任において行うものとする。

⑹　破損に関する補償

無線機設置の工事にあたり周辺機器等に損害を与えた場合は、速やかに受注者の責任において修復するものとする。

別表1

高度救命処置用資機材

1 気道確保用資機材一式

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ポーテックス・ソフトシールカフ付気管内チューブ	6.5mm 20ケ入 7.0mm 20ケ入	各1
2	スタイレット(中)	4.0mm10本入	2
2	ラリンゲルチューブ サクションLTS	サイズ3/黄 5ケ入	1
		サイズ4/赤 5ケ入	3
		サイズ5/紫 5ケ入	2
3	マギール鉗子	大/小	各1
4	照明付舌圧子		1
5	エアウェイスコープ	AWS－S100	1
6	エアウェイスコープ用イントロック	5ヶ入	2
7	ダイヤモンドファイバーライト喉頭鏡1セット 内訳:右記8品目の構成	マッキントシュブレードNo. 1 乳児用 マッキントシュブレードNo. 2 小児用 マッキントシュブレードNo. 3 大人用 マッキントシュブレードNo. 4 大人用 ミラーブレードNo. 1 新生児用 ミラーブレードNo. 2 乳児/小児用 ダイヤモンド喉頭鏡ハンドルスタンダード 喉頭鏡セット用ケース	1式
8	ﾄｰﾏｽｴｱｳｪｲﾁｭｰﾌﾞﾎﾙﾀﾞｰ大人用10ケ入 LT使用可能品		
9	ポータブル吸引器	レールダルサクションユニットLSU4000	1
10	救急用カプノメータ EMMA		7
11	エアウェイアダプター	カプノメータ用	20

2 自動体外式除細動器(二相波形式)

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ハートスタートFR3 Pro		1式
2	FR3データカード		1
3	プリコネクトパッド		1
4	FR3バッテリー	充電式	2
5	バッテリー充電器		2
6	小児用キー		1
7	SMARTパッドⅢ		1
8	除細動パッド 10ケ		1

3 輸液用資機材一式

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	テルフュージョン輸液セットTI－U357P11 20セット入		5
2	テガダームトランスペアレントドレッシング 1626W (50枚入)	10cm×12cm	7
3	カラー駆血帯		7
4	エスマルヒ駆血帯 80mm×4m (カラー品)		7
5	シャープセイフポケット 20ケ入		1
6	メディキット スパーキャス5	18G 100ケ入/20G 100ケ入/22G 100ケ入	各1

4 血中酸素飽和度測定器及び心電計

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ベットサイドモニター BSM－4103 Life Scope P 内訳:右記8品目標準付属品	ﾌﾗｯｼｭﾃﾞｨｽｸｶｰﾄﾞ QM-421P CO2ｾﾝｻｰｷｯﾄ TG-920P ｴｱｳｪｲｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ YG-111T 30入り ﾈｲｻﾞﾙｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ YG-122T 30入り ﾏﾙﾁﾌﾟﾛｰｸﾞ TL-220T 1式 成人用YP-964T各3 小児用ｶﾌ(標準)YP-962T各 ﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾟｯｸ NKB-101 1式 記録紙 FQW50-3-100 6箱	1式
2	オキシセンサⅢ	D-20 24ケ入/I -20 24ケ入	各1
3	ECGケーブル	10電極 ホック型	1

4	プリンター記録紙 3ケ入		1
5	小児用、幼児用カフ		各1
6	フィンガープローブ		1
7	フィンガーパルスオキシメーター　オキシサンタ		1
8	パルスオキシメータ　　スペクトロ2・30	小児用プローブ・保護グローブ付	1

5　自動車電話(携帯電話)

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	携帯電話　NTTドコモFOMA 最新機種/附属品/機種変更		1式
2	ヘッドセット　スープラプラスNC		1
3	携帯電話用変換ケーブル		1
4	携帯電話変換アダプタイヤホンジャック		1

1　気道確保用資機材一式

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ポータブル吸引器	レールダルサクションユニットLSU4001	1

2　自動体外式除細動器(二相波形式)

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	トレーニング用バッテリー		1
2	トレーニングバッテリ用充電器		1
3	AED標準トレーニング　パッド2ケ		1

3　その他の資機材

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ﾗｯｸｽﾌｧｰ酸素ﾎﾞﾝﾍﾞ9.4Lｱﾙﾐﾚｯﾄﾊﾞﾙﾌﾞ　M020		6
2	ﾗｯｸｽﾌｧｰ酸素ﾎﾞﾝﾍﾞ2.0Lｱﾙﾐﾚｯﾄﾊﾞﾙﾌﾞ　M020		6
3	減圧弁	LSP減圧弁　ヨーク型　プロテクタ付	1
4	ｱﾝﾌﾞ蘇生ﾊﾞｯｸ　ﾏｰｸⅣ成人用マスク　ﾘｻﾞｰﾊﾞﾊﾞｯｸ付		2
5	シリコーンカフ小児用№2透明ドーム		2
6	ｱﾝﾌﾞ蘇生ﾊﾞｯｸ　ﾏｰｸⅣﾍﾞﾋﾞｰ用ﾏｽｸ・酸素ﾘｻﾞｰﾊﾞﾊﾞｯｸ付		2
7	コンビバッグ手動蘇生器WCOM-3		1式
8	ｲﾝﾊﾚｰﾀｰ2　T25301J　取り付けｱﾀﾞﾌﾟﾀ含む　ｱﾝﾌﾞ		2
9	モデル125－1　ﾋｰﾄｼｰﾙｹｯﾄﾞ(KED)		1
10	ﾓﾃﾞﾙ2010ハイテックバックボード	ﾍｯﾄﾞｲﾓﾋﾞ、固定用ﾍﾞﾙﾄ、ﾍｯﾄﾞﾚｽﾄ含む	2
11	ﾓﾃﾞﾙ436-BG　バックボードストラップ(3本一式)		2
12	点滴用バック		1
13	ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ一式 内訳:右記4品目	ｵﾘﾝﾊﾟｽ　TG-820(防水)　相当品 予備バッテリー　1個 ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ　8GB 本革カメラケース	1式
14	小電力トランシーバー	KENWOOD　UBZ－BM20R	3
15	リモコン対応ボリューム付きスピーカーマイクロホン	SMC-34G	3
16	レイニーメガホン	防水タイプ　ウエストホルダー付	1
17	防刃ベスト	NT－2H	3
18	エアーストレッチャープロ・ローバル	CYG-06T	1式
19	BT-1 除染システム	BT－088	1式
20	小児用全身固定器具	ペディスリーブ(モデル677)	1
21	隊長バック	明石オリジナル	1

別紙2

災害対応特殊救急自動車

1 車両

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	高規格救急自動車	四輪駆動車	1台
2	インバーター	300W以上	1
3	リヤバンパープロテクター取付(アルミ縞板製)		1式
	リヤステップにセーフティウォーク貼付		
4	路肩灯取付	スイッチ付/スモールランプ連動型	1式
5	車載用車輪止め		1式
6	レスキューツールセット5点取付		1式
7	バックドアガラスにくもりフィルム貼付		1
8	患者室左右窓ガラスにくもりフィルム貼付	右窓全面/窓がある場合のみ	1式
9	サイドフラッシャーランプ取付		1式
10	誤発進防止装置取付		1

2 警告装置

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	大型散光式警光灯（前後）	発光部は全LED式	1式
2	側面前左右　赤色LED式点滅灯		1式
3	サイレンアンプ取付	パトライト製SAP-501RBVZ(ハーモニックサウンド、	1
4	サイレン音助手席足踏みスイッチ取付		1式
	サイレン音プッシュスイッチ取付（ハンドル右）		
5	音声合成装置（バック/メインスイッチ付）取付	スモールスイッチと連動無型	1
6	フロント赤色LED式点滅灯		1式
7	赤色点滅灯LED式後方面取付(バックドア開放用)	ドア下部・側面・室内部	1式
8	フレキシブルマイクロホン取付	パトライト製FMU-12	1
9	音声メッセージ用スイッチ	1ch取付（メーター左）/ 2ch取付（メーター左）	1式

3 運転室内装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	電流計・電圧計取付		1式
2	ナビゲーションシステム(バックガイド付)		1式
3	小型蛍光灯取付		1
4	小型収納庫		1
5	地図入れをウォークスルー部に取付		1

4 患者室収納庫・ネット

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	大型収納庫		1式
2	ルーフサイド収納庫（右前・施錠装置付き）取付		1
3	酸素マスク収納トレイ取付		1
4	スライド式扉タイプ収納庫取付		1
5	引出し収納庫取付		1
6	収納庫＋ウエルパス（1L）収納庫取付		1式
7	患者回路（蛇管）等収納庫取付		1
8	書類入れ用改造	A4サイズ縦収納可	1
9	大型封筒等収納庫取付/小型ゴミ箱		1式
10	ルーフネット/ネットシェルフ	設置可能な場所に取付	1式
11	ルーフサイド収納（左前/左後）＋マップランプ取付		1式

5 その他・傷病者内装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ホワイトボード取付		1式
2	ペーパータオルホルダー取付		1式
3	ティッシュ/グローブボックス2連取付/グローブボックス3連固定ベルト+トレイ取付		1式
4	アシストグリップ	右前/右後壁取付/バックドア開口部左大型取付	1式
5	横向き2人掛シートにシートベルト取付		1式
6	C型バネ付フック	右側/右側後向き座席上部/運転席上部取付	1式
7	デジタル電波時計及び温湿度計取付		1
8	患者室蛍光灯	調光機能付　4灯以上	1
9	ウルトライト取付	前向き席下部	1

6 搬送用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	メインストレッチャー（FERNO） 抗菌マットレス付属	4080－S （パイプ部はカラー明示）	1
2	防振ベット用脱着式ヘッドパッド		1
3	エルゴン スクープストレッチャー一式	WMR-16150/V	1
4	エックスロック エルゴン専用ヘッドロック	WMR-9150	1

7 気道確保用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	定置型吸引器用 吸引ポンプPSP-80取付（吸引ビン別）		1
2	吸引ビンWS-1400 (95665-A0291)	チューブ付	1

8 酸素吸入装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	酸素ボンベ（アルミ9.4L×2本）＋取付対応改造		1式
2	加湿流量計取付 ヨークバルブ仕様 減圧弁2個付	オキシパックOX-FDX(ジュンロン3口）	1式
3	救急搬送用人工呼吸器（パラパック）本体		1式
4	救急搬送用人工呼吸器（パラパック）定装置取付	モニター下部取付	1式

9 観察用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ウォール型アネロイド血圧計（タイコス）固定装置取付		1
2	ベットサイドモニター固定装置取付（低台座）		1

10 輸液用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	輸液ビンホルダー	右ルーフサイド/天井アシストバー取付	1式

11 電源用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	DC12V出力コンセント取付（電話器用） 右側面部		1
2	AC100Vインバーター出力コンセント（2口）取付 引出し後部		1

12 通信用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	無線機一式	本体及び空中線共用器を除く	ー
2	無線アンテナ2本増設改造		1式
3	無線機取付用金具グローブBOX内に取付		1
4	無線子機用6芯線通線（左）＋子機取付用プレート取付		1式
5	患者室内無線モニター用スピーカー取付(入切スイッチ付き)		1
6	アースボンディング		1
7	NTT携帯電話アンテナ1本取付（FOMA用）		1

13 その他

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	スタッドレスタイヤ（一車両分ホイール付）/タイヤチェーン付		1式
2	シートビニール貼り一式		1式
3	トリアージタッグ	大阪版 100部綴	2
4	楽々メッシュタイプ担架 （収納袋含む）		1
5	サブストレッチャー用枕（モデル107）厚さ5cmひも付き		1
6	モデル430P レルトレイント（2ピース） マルーン		2
7	蛇管	30cmコネクタ付 直径21mm	1
8	聴診器	リットマンクラシックⅡSE/ステソコープ小児用	各1
9	エレマーノ血圧計	AE－1013－012	各2
10	膿盆	ステンレス20cm/ 27cm	各1
11	受水盆	700ml目盛り付	1
12	錬込式抗菌性プロライトスピードボード（ベーシックパッケージ）		1
13	ﾓﾃﾞﾙ44 レスキューシート		1
14	ﾀｲｺｽ大型ｱﾈﾛｲﾄﾞ血圧計ウォール型 ルアーロック付		1
15	自動膨張式救命浮環 ライフボールS		1
16	エアウエイ		1
17	開口器		1
18	三角停止板		1
19	消火器		1

1 車両

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	フロント消防マーク取付		1
2	ステンレス製旗立て取付	アルミ製ポール/旗付き	1
3	助手席用インナーミラー取付		1
4	助手席アウトサイドミラー＋サイドバイザー取付		1式
5	フロントドアステップにアルミ縞板取付(左右)		1式
6	左サイドステップにアルミ縞板取付	セーフティーウォーク 貼付	1式
7	キーレスエントリー＋キー追加	ワイヤレス式4本　計5本以上	1式
8	エンジンスターター・カット改造(警報付)		1
9	自動車リサイクル料金		1

2 運転室内装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ドア開放警告ブザー取付		1
2	ヘルメット2ケ収納用フック		1式

3 電源用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	外部入力用マグネット式コンセントをリヤバンパーに取付	専用外部入力ケーブル10m×2本付	1
2	全自動電子バッテリー管理器	SA-12PX取付	1
3	AC100V電源自動切換改造(出力コンセントのみ)		1
4	DC12V源自動切換改造(携帯電話＋室内蛍光灯)		1
5	電源メタルコンセント(助手席・横向きシート後部)取付＋パトライトHL－12K		1式

4 通信用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	AVMモニター端末　無線送受話器(1基)取付		1式
2	AVM本体装置収納庫取付		1
3	AVM用GPSアンテナ用点検口取付		1

5 その他

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	夜行ベスト　クリーンタイプⅢ　1隊名分	LLサイズ	3
2	医療用ベスト(バックネーム取付用下地付)	ファーノ社製　レスポンダーⅡベスト	3
3	救命胴衣　ライフガード　FN-60型　1隊名分		3
4	タイヤ交換用トルクレンチ(プレセットタイプ・トルクレンチ＆ソケット)		1
5	ディスチャージ式ヘッドランプ仕様		1式
6	ディスチャージヘッドランプ、フォグランプバルブ(予備)		各2個
7	ドライブ・レコーダー	WITNESSⅢ	1式
8	フロアマット(助手席：足踏S/W用カット付)		1式
9	車庫用車輪止2個(一対)		1式

参考図（イメージ）　　車種を限定するものではありません。